

応用数理工学セミナー

第一原理生体分子シミュレーションの展開

講師：田中成典氏（神戸大学大学院システム情報学研究科教授）

日時：平成 23 年 6 月 17 日(金) 16:45-17:45

場所：鳥取大学工学部 21 講義室

できるだけ第一原理的な立場から生体分子の物性や機能を解明するシミュレーション技術の最近の進展について紹介する。フラグメント分子軌道法などの適用によって現実的なサイズのタンパク質の電子状態計算が比較的短時間で実行可能となり、今後はハイパフォーマンス・コンピューティング技術を活用することで、生理条件下でのダイナミクスや自由エネルギー計算等も可能となって、医学・薬学分野への応用や様々な産業利用への展開が期待されている。

（講師ウェブページ：<http://insilico.h.kobe-u.ac.jp/tanaka/>）

注：本セミナーは一般研究者むけですが、集中講義「バイオ分子シミュレーション」（6/17-18、詳細は別紙参照）の一部を兼ねています。

世話人：星健夫（鳥取大学大学院機械宇宙工学専攻応用数理工学講座）

本セミナーの最新情報：<http://www.damp.tottori-u.ac.jp/~hoshi/info/>